



TITLE:

『新設欄』の投稿募集

AUTHOR(S):

CITATION:

『新設欄』の投稿募集. 天界 1935, 15(166): 160-160

ISSUE DATE:

1935-01-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/166950>

RIGHT:

『新設欄』の投稿募集

此の新しい頁は皆の聲望と期待が生んだものと云つていいだらう。

天界への誰もが持つ憧憬に似た熱情、そして誰もが持つ探求的な好奇心、それを一夜我々は此の欄の上で愉快な半疊を入れながら語り明かさうではないか。誰かが真赤に頬を上せてオルフェウスの悲戀を歌ふことだらう。又他の人は妖麗な變星を机上で自分で分解してみなければ氣が済まされないだらう………幼兒が玩具の汽關車をこはす様に。——新設欄は：

≡**文藝欄**≡ (天體に因める小品文、和歌、俳句、詩、童話、童謡)

≡**質疑欄**≡ (質問は一切ハガキ使用のこと。原則として一名一回に一回とします)

○總て「天界への投稿規定」に準ずるものとし、紙上匿名以外に住所姓名明記のこと。

○尚、この外、天文に關係のある寫眞、繪畫、圖案、挿圖、漫畫等をも募集致します。

○採否は一切編輯係に御委せ下さい。

『天界』への投稿規定

○なるべく原稿用紙に、左横がきに書くこと。

○句讀點は、日本式の・やいにせず、ロマ字式の.,;等とすること。

○字數は ポイント活字ならば 一頁 28行、毎行 34字。
6號活字で一段組みならば 同 37行、同 40字。
同 二段組みならば 同 43行、同 19字。

○插畫や圖は墨書のこと、寫眞は鮮明なること。

○原稿・寫眞・挿圖は御通知なき限り御返却致しませぬ。

○「別刷」御希望の方は豫め御投稿の際「別刷何部」と御申込みのこと、因みに別刷は實費を頂きます。

○送り先は、京都市東山區山科花山天文臺 內 東亞天文協會編輯部 宛

○べ切は發行號の前々月25日とす。

編輯だより

★寒中だと云ふのに寒暖交々、不可解な氣溫の變動が續いてゐる。恰も珍客ヘルクレス座新星の光度のやうに。——人間界の非常時は正に天文自然界にも響いて來てゐる。覺醒々々。——Nova Herculisを追つて、稻葉・柴田・小山諸先生を始め本會變光星觀測部員達も毎朝毎夜寢食を忘れての大活躍の模様は「花山急報」に依つて刻々に精報されて行く……………

★舊臘臺灣を歴訪された山本先生より豊富な收穫の數々が齎されました。今後の誌上に讀者を期待させる事だらう。神戸の熱心な天文家生部氏夫妻は今度立派な模範的な「六甲星見臺」を建設された。今後アマチュア天文界の重鎮として活躍される由、斯界の爲めに慶賀に堪えない。誌上に祝意を表さう。

★上記にも案内があるやうに、「文藝欄」「質疑欄」を奮發する事にしました。之は本誌が讀者への大膽な奉仕の一つです。毎月々々「天界」が配達されるまでの一ヶ月づゝを唯ダツと待つてゐないで會員諸賢によつて本誌を組立てる積りでドシドシ御投稿願ひののです。——花山天文臺と本會と、本會と會員諸氏との、更に會員相互の親睦向上の爲めにも、(T. T. 生)